

海洋性動物プランクトンの分子生態学
Molecular ecology of marine zooplankton

東京大学 大気海洋研究所
平井惇也

研究成果概要

本研究では、京都大学化学研究所スーパーコンピュータシステムを利用し、動物プランクトンの分子生態学に関わる様々な研究を進めることを目的としている。例えば、令和7年度は動物プランクトンの中でも優占するカイアシ類に着目し、全ゲノム情報の取得のためのロングリードのアセンブルや遺伝子予測を行った。また、トランスクリプトームデータを用い、アセンブル、マッピング、アノテーション等の一連の解析を行い、カイアシ類の異なる環境下における遺伝子発現パターンを明らかにした。得られた一部の結果は現在論文としてまとめており、来年度の令和8年度は成果が公表できる予定である。また、来年度も引き続きカイアシ類のゲノムデータやトランスクリプトームデータの解析を行い、海洋性動物プランクトンの分子生態学の知見を蓄積する予定である。